

## がん遺伝子パネル検査で使用する検体について

### ご提出いただく検体について

※3年を経過しない検体をご用意ください。検体と合わせて病理診断書（腫瘍細胞含有率を要記載）の添付をお願いいたします。

#### 1 プレパラートの場合

「OncoGuide™ NCC オンコパネルシステム」「FoundationOne® CDx がんゲノムプロファイル」「GenMineTOP® がんゲノムプロファイリングシステム」のいずれかの実施となりますので、いずれの検査にも対応可能（※）な標本作製をお願いいたします。

- （※）・切片上の組織の体積が 1.3 mm<sup>3</sup>以上であること  
・腫瘍細胞含有率が 20%以上であること

##### ① HE 染色標本 1 枚

- ・プレパラートに患者氏名を記載しないでください。
- ・HE 標本も検査に提出しますので、返却不要なものをお送りください。

##### ② 未染色スライド厚さ 5 μm のもの 16 枚以上

- ・加温せずに乾燥してください。
- ・プレパラートに患者氏名を記載しないでください。
- ・提出時の検体番号はこちらで記載します。
- ・可能であれば、腫瘍部分（検査使用領域）のマーキングをお願いします。

注）検体の適性および量に関しては病理医による確認をお願いいたします。検体量が足りない場合、追加の検体提出をお願いすることがあります。また検体量によってはご希望の検査を実施できない場合があります。あらかじめご了承ください。

#### 【参考】各種標本作製マニュアル

- ・OncoGuide™ NCC オンコパネルシステム

<https://products.sysmex.co.jp/products/genetic/AK401170/inspectioninformation.html>



- ・FoundationOne® CDx がんゲノムプロファイル

<https://chugai-pharm.jp/pr/npr/f1/f1t/test/specif/>



- ・GenMineTOP® がんゲノムプロファイリングシステム

<https://www.konicaminolta.com/jp-ja/realms/genminetop/specimen/index.html>



#### 2 ブロックの場合

- ① 使用する切片の HE 染色標本 1 枚
- ② 上記切片のブロック

※主治医の先生へ※

本紙を貴院病理診断担当の先生にお渡しください。